

大型金属や干渉がある環境でも安定した無線通信環境を提供

工場向け無線通信安定化ソリューション

工場内での無線利用は、金属による遮蔽・反射や無線システム間の干渉の影響により、安定性の確保が難しく、設備の安定稼働が必要な製造現場では、実用化が困難と言われてきました。

工場向け無線通信安定化ソリューションは、複数の無線を1本の通信経路として仮想化し、最適な無線を探索・選択、通信経路を高速切替する事で工場内でも途切れず安定的に無線通信が出来る環境を提供します。



このようなお客様に

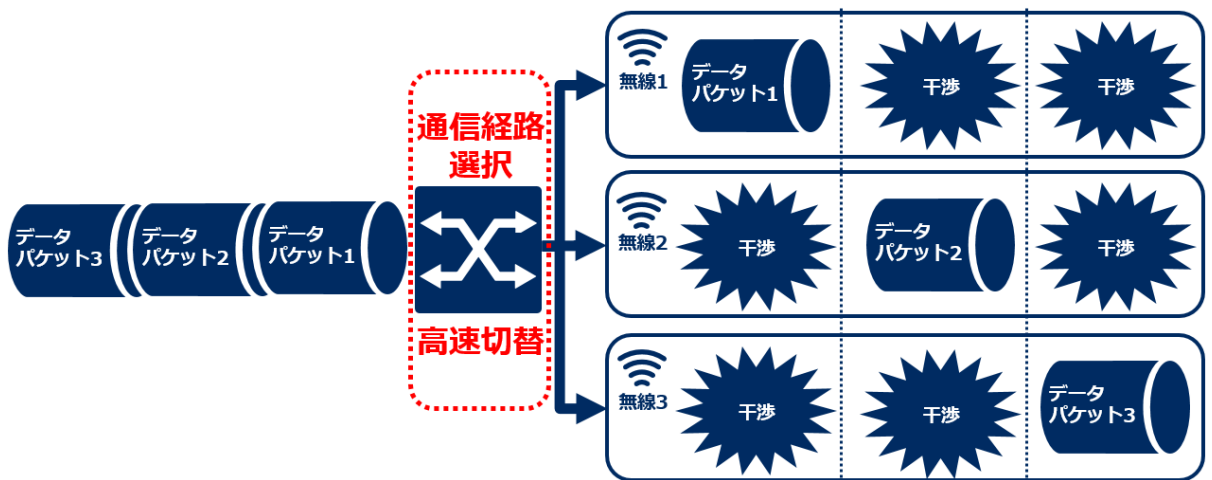
- ・工場やインフラ管理などIoT導入により生産性向上やコスト削減を目指すお客様
- ・回転や移動する装置など、有線接続が困難な設備のネットワーク接続をご希望のお客様
- ・生産ラインや設備の入れ替えを頻繁に行われるお客様
- ・AGVやクレーン、フォークリフトなど移動体において無線通信を行いたいお客様

特長

- 複数の無線を1本の通信経路として扱うことで、1つの無線が切れても、別の無線へ通信経路を高速で切替えることで、通信を継続させます。
- 刻々と変化する無線環境をモニタリングし、最適(高品質)な無線経路を選択し送信することで、安定的な通信環境を提供します。
- 既存の無線ネットワークを活用し、シームレスなハンドオーバーを実現します。

適用技術

- 通信経路を選択、高速切替



ハンドオーバーのイメージ

- 通信を行っているアクセスポイントの無線品質が悪くなると、最適な別のアクセスポイントにシームレスに切り替え

